

## 分子医学研究分野

### 論文

#### A 欧文

##### A-a

1. Shimamura M, Kurashige T, Mitsutake N, Nagayama Y: Role of aldehyde dehydrogenase 1A3 for cancer stem properties of anaplastic thyroid cancer cell lines. *Endocrine* 55 (3): 934-943, 2017. (IF: 3.131) \*
2. Kurashige T, Shimamura M, Nagayama Y: N-acetyl-L-cysteine protects thyroid cells against DNA damage induced by external and internal irradiation. *Radiat Environ Phys* 56 (4): 405-412, 2017. (IF: 2.398) \*

##### A-c

1. Nagayama Y. TSH Receptor (Thyrotropin Receptor). Reference Module in Biomedical Sciences. Elsevier. 10-Apr-2017  
doi:10.1016/B978-0-12-801238-3.96039-2

#### B 邦文

##### B-a

1. 吉田浩二, 新川哲子, 浦田秀子, 高村昇: 福島第一原子力発電所事故後における福島県内保健師のメンタルヘルス-ストレス対処能力からの一考察-. 日本放射線看護学会誌 5(1): 31-38, 2017

##### B-b

1. 永山雄二: バセドウ病研究の最近の進展. 医学のあゆみ, 260 (9): 711-715, 2017.
2. 永山雄二: バセドウ病と甲状腺機能異常: バセドウ病のモデル動物. 最新医学.72 (10) 38-43, 2017.

##### B-e

1. 山田裕美子, 新川哲子, 永田 明, 田中祐大, 福田未夢, 浦田秀子: 原子力災害医療における看護師の関心度と影響要因の検討. 日本災害看護学会誌 19(1): 122, 2017
2. 新川哲子, 山口拓允, 折田真紀子, 浦田秀子, 高村 昇: 看護系大学生による「川内村復興子ども教室」の4年間における活動報告. 第6回日本放射線看護学会学術集会講演集. 66, 2017
3. 福田未夢, 浦田秀子, 新川哲子, 折田真紀子, 吉田浩二, 永田明, 山田裕美子, 山口拓允, 田中祐大, 高村 昇: 第6回日本放射線看護学会学術集会講演集. 67, 2017
4. 松尾知奈都, 山口拓允, 清武菜保子, 淵脇未妃, 志方香織, 新川哲子, 松成裕子, 畠山とも子, 今村圭子, 吉田浩二, 浦田秀子, 折田真紀子, 高村 昇: 看護学生の放射線に対する知識・関心・不安の関連性に関する調査. 第6回日本放射線看護学会学術集会講演集. 69, 2017
5. 山口拓允, 折田真紀子, 浦田秀子, 新川哲子, 永田明, 吉田浩二, 山田裕美子, 福田未夢, 田中祐大, 高村 昇: 保健師による災害支援活動の主観的満足感に関連する要因. 第6回日本放射線看護学会学術集会講演集. 80, 2017
6. 浦田秀子, 新川哲子, 末永カツ子, 山田智恵里, 吉田浩二, 折田真紀子, 高村 昇: 長崎大学・福島県立医科大学共同大学院「災害・被ばく医療科学共同専攻」における放射線看護教育と今後の展望. 第6回日本放射線看護学会学術集会講演集. 87, 2017
7. 田中祐大, 永田 明, 山崎拓也, 新川哲子, 伊藤陽子, 福田未夢, 山田裕美子, 山口拓允, 吉田浩二, 吉田恵理子, 浦田秀子: 放射線治療を受ける患者の家族の体験. 第6回日本放射線看護学会学術集会講演集. 89, 2017

**研究業績集計表**

教室等名：506 分子医学研究分野（原研分子）

**論文数一覧**

	A-a	A-b	A-c	A-d	A-e	合計	SCI	B-a	B-b	B-c	B-d	B-e	合計	総計
2017	2	0	1	0	0	3	2	1	2	0	0	7	10	13

**学会発表数一覧**

	A-a	A-b		合計		B-a	B-b		合計	総計
		シンポジウム	学会				シンポジウム	学会		
2017	1	0	1	2		1	2	3	6	8

**論文総数に係る教員生産係数一覧**

	$\frac{\text{欧文論文総数}}{\text{論文総数}}$	教員生産係数 (欧文論文)		$\frac{\text{SCI掲載論文数}}{\text{欧文論文総数}}$	教員生産係数 (SCI掲載論文)
2017	0.231	0.6		0.667	0.4

**Impact factor 値一覧**

	Impact factor	教員当たり Impact factor	論文当たり Impact factor
2017	5.529	1.106	2.765